

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第11号 (元. 10. 9) 神戸市国民健康保険の改善を求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 被扶養者のうち配偶者控除及び扶養親族（18歳以下の子供を除く）にかかる神戸市独自の所得控除を復活するとともに人的控除を維持・継続すること。</li> <li>2. 段階的に縮減し、2024年度に全廃するとしている激変緩和措置を平成30年度当初の基準15%限度のまま維持すること。所要財源は第1項とともに一般財源からの繰入れとすること。</li> <li>3. 保険料を協会けんぽ並みに引き下げること。</li> <li>4. 子供に対する均等割保険料を廃止すること。財源は公費を充てること。</li> <li>5. 法定軽減のうち、7割軽減の基準所得を引き上げるよう国に要請すること。</li> <li>6. 国民健康保険法44条に基づく一部負担金の免除を徹底すること。</li> <li>7. 資格証明書について、特別な事情がないことの確認なしに発行しないこと。</li> <li>8. 国民健康保険料の滞納者に対し、実情を無視した「差押え」はせず、親身に相談に乗ること。また、払いきれない国民健康保険料は、国税徴収法等に基づく納税緩和措置（徴収の猶予・換価の猶予）を活用すること。</li> <li>9. 全国知事会も要望している、「国民健康保険料に一兆円の国庫負担を投入すること」を、神戸市としても国に要望すること。</li> </ol>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市中央区 兵庫県社会保障推進協議会神戸市協議会 議長 中川 和彦</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>福祉環境委員会</p>